

区 分	内 容
議題	前橋市デジタルグリーンシティ推進委員会 第9回会議
日時	令和5年3月27日(月) 10時30分～12時00分
場所	前橋市役所 議会棟2階研修室
出席者	別紙「出欠名簿」のとおり
【発言者】	1. 開会
大森総括	<p>おはようございます。お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>この委員会も久しぶりに開催をさせていただくことになり、ご無沙汰をしていて申し訳ない。</p> <p>おかげさまで、R4、それに引き続いてR5年度とデジ田の採択を受けるとい事になっている。今日は、R4年度の採択がなされた後、どんな取り組みがなされ、どこまで実装されたのか、ということはこの委員会でも報告できていなかったで、このことをしっかりと報告し、今後の取り組みについて、様々なご意見をいただければと思う。さらにR5年度の申請した計画についてもしっかりと報告し、今度はR5年度の計画について実装していくフェーズになるので、その取り組み方や方向性について、意見をいただきたい。このことを目的に、本日委員会を開催した。</p>
大森総括	<p>2. 議事</p> <p>(1)委員の変更について</p> <p>資料1に基づき説明</p> <p>【異議なし】</p> <p>【新委員からの挨拶】</p>
阿部委員	<p>おはようございます。ご紹介いただきました、前橋市議会議長の阿部でございます。よろしくお願い申し上げます。</p>
窪田委員	<p>おはようございます。同じく前橋市議会副議長を務めます窪田です。よろしくお願いいたします。</p>
大野委員	<p>おはようございます。大野でございます。これまでオブザーバという形で参加させていただいておりましたけれども、今回から推進委員としてお世話になります。何卒よろしくお願い致します。</p>

大森総括	<p>(2) 「まえばし暮らしテック推進事業」の事業実績</p> <p>R4年度の事業という事になる。まず事務局から説明し、その後で質問や意見をいただきたいと思う。</p>
事務局 (谷内田)	<p>投影資料および資料2に基づき説明</p> <p><下記のアプリについて、イメージ動画を投影></p> <ul style="list-style-type: none"> ・グッドグロウまえばし ・めぶくアプリ ・共助ポイント
大森総括	<p>R4暮らしテック事業は、ギリギリのところではあるが、年度内にリリースしていく、ということ、リリース日などはあるのか。</p>
事務局 (谷内田)	<p>3月23日に一部リリース済み、残りも3月末までにリリース。</p>
大森総括	<p>とすると、次の年度はこれを使ってもらい、広報活動に注力していくということになると思う。</p> <p>また、今の動画ではダメ、見ない方が良かったという声もあるようだが、この動画は、各事業者が事務局に対して説明している動画であり、市民向けの説明にはなっていない。市民向けには別に作り込んでいかなければならないと思っている。あくまでも、「こういう機能がある」ということを確認してもらったために見てもらった。</p>
大森総括	<p>【質疑・応答】</p> <p>リリースされていけば、皆さんに使ってもらい、もちろん改良もしていかなければならないと思う。</p> <p>アレルギーのものは、まず実験的に共愛学園のこども園でやる。先日園長が理事会で「うちも一気にDXが進む」と話していた。まだタブレットを入れるとか、その程度ではあるが、だんだん普及していけば良いと思う。</p> <p>メブクラスまえばしは、市内の大学が集まっている「めぶくプラットフォーム」のほうからも動画を提供している。まだコンテンツが充実していないので、いろいろな主体からコンテンツを出してもらい、充実させていく。これは共助型で学んでいくので、教える人と学ぶ人が市民どうしで学びあいができる空間という事になると思う。</p>

山本代表	<p>先般、前橋高校の子供たちが「小学生に授業をしたい」というプロジェクトを立ち上げた、と聞いた。こういう動きの中で、これがインフラになるのだから、みんなでこれを使って行こう、と。特に教育委員会は子供たちのタブレットが、どのように社会にアクセスできるのか、というプロトコルの制約を外していく、というようなことにつながっていかないと。支える側は共助しているのに、支えるべき子供が、それにプロトコル上結ばれない、という課題が出てくるのだろうと思う。</p>
大森総括	<p>メブクラスまえばしは、子供たちにももちろん使ってもらいたいし、社会教育のほうでは、非常に期待されると思っている。各公民館はコロナ禍でたくさん動画コンテンツを作ってくれている。そういったものが、公民館のホームページに行かないと見られなかったりするものが、めぶく ID とダッシュボードでレコメンドが出て、そこに飛んで行ってみることができる。さらには、自分の住んでいる地域の情報を登録しておく、その地域で開かれる講演会とか講座のレコメンドも出てくる。いろいろな学びの情報を広く周知をすることができる。</p> <p>【以下非公開】</p> <p>(3) R5デジタル田園都市国家構想推進交付金の申請状況</p> <p>3. その他</p> <p style="text-align: right;">以上</p>